

松原湖バイブルキャンプ

奉仕者ガイド

キッチンワーカー

2019年 改訂



日本同盟基督教団 松原湖バイブルキャンプ

〒384-1103 長野県南佐久郡小海町豊里 4912

TEL▶ 0267-93-2347 FAX▶ 0267-93-2475

E-MAIL▶ info@matsubarako.com HP▶ <http://matsubarako.com>



キッチンワーカーの方々へ

松原湖バイブルキャンプ

松原湖バイブルキャンプの「キッチンで奉仕をしたい」との願いを与えて下さった主の御名を賛美します。

奉仕への希望は、主イエス様が導いてくださったものです。神様から出たことと感謝し、確認して奉仕にのぞみたいと思います。

松原湖バイブルキャンプは、特にみことばの糧を大事にしています。キャンプに来られる方々は、講師の先生方からみことばのメッセージをいただき心が満たされ、カづけられ、新しく歩みはじめます。

その魂の養いのために、心のこもった食事の提供は欠かすことができません。

キッチンワーカーは陰の働きですが、キャンパーの方々が霊的な養いを受けるために大切なサポートをします。心をこめて、忠実に一つひとつのことをなし、自分を主にお献げし奉仕の恵みにあずかりましょう。

「何事も利己的な思いや虚栄からするのではなく、へりくだって、互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい。」 ピリピ 2 章 3 節

①毎日お祈りしよう

デボーション・30 分の祈り

今日から毎日、ぜひ松原湖バイブルキャンプのために、また自分の奉仕が守られるようにお祈りしてください。キャンプ期間中は、毎朝、奉仕を始める前に皆でまず神様の前に静まります。朝早いので眠いかもしれませんが、1日の奉仕のために祈る時は幸いです。心をあわせてみことばを聞き祈ります。

また、奉仕者は最低 30 分間、祈禱キャビンで祈る時間が毎日与えられます。そのとき行われているプログラムのため、キャンパーの方々のため、お互いの奉仕者のために具体的に祈ることができます。顔も分からない人の課題もありますが、聖書を読み、心から祈りの奉仕をささげましょう。

②早寝、早起きを

キッチンの朝は早いです。暗いうちから起き、朝食作りをします。寝不定ですと危険も伴います。早寝、早起きの苦手な方はぜひ奉仕に来られる前から心がけてみてください。習慣になっていれば、奉仕期間中よいコンディションを保てます。

③身だしなみは？

キッチンワーカーはとくに食品を扱うので衛生的な身だしなみをこころがけます。

- ・ つめを切り、髪の毛も長い場合は結ぶなどしてまとめます。
- ・ 頭はバンダナ・三角巾などで覆い、エプロンをつけます。
- ・ アクセサリーなどは外します。
- ・ 作業しやすい服（ノースリーブは禁止）、さっぱりした清潔な服を着ましょう。
- ・ また、やけど、けがを防止できる服を選び、長ズボンをご用意ください。
- ・ 厨房内ではく靴は、つま先のあいていない、長時間の立ち仕事に対応できるものにしましょう。

④ぜひ台所に立つ経験をしてきてください

慣れていない方は、家や教会でお手伝いをして来てください。慣れておくことは、よい奉仕へつながります。包丁が自由に使えるように、またお血が洗えるように練習をしてきましょう。

⑤チームワークを大切に

一緒に奉仕する人たちは、神様がその時のために集めてくださった最高のメンバーです。知らない人もいるでしょうが、よく理解しあいながら、チームワークを大事にし、また指導してくださる方々の言うことをよく聞いて奉仕しましょう。

もちもの

- ・ 聖書、着替えなど日常生活に必要と思われるもの
- ・ エプロン：2枚以上〈洗濯しますので換えが必要〉
- ・ キッチンの中ではなく靴〈長時間の立ち仕事に耐えるもの、安全のためつま先がおおわれているもの、ヒールが高すぎないもの〉
- ・ 洗濯ネット〈みなでまとめて洗濯するので自分の衣類を入れられるもの〉
- ・ ハンドクリーム
- ・ いつも飲んでいる薬など・・・他、奉仕者として必要と思われる物

2008年5月28日

キッチンスタッフ 神村牧人

